

税の行事と法人会20周年式典

税を考える週間(11月11～17日)にあわせ、阿蘇税務署管内で、ポスターや習字募集など様々な税に関する行事が、阿蘇法人会主催、阿蘇地区納税貯蓄組合連合会・阿蘇間税会共催で行われました。メインの11月13日に阿蘇体育館で行われた「阿蘇法人会社団化20周年記念式典」と「三遊亭歌之介講演会」には満員の来場があり、盛会となりました。

関連の表彰者は次のとおりです。(阿蘇市内の方のみ掲載)

＜習字の部＞ 阿蘇税務署長賞 島田里緒菜(内牧小6年)
阿蘇市長賞 小園 唯(中通小3年)

＜社団化20周年記念感謝状受賞者＞上村次彦、故古木良枝、佐藤孝幸、遠山徳一、稲吉三智子、伊藤博友



高校生への食育活動の一環として

阿蘇市生活研究グループの会(岩瀬葉津子会長)による「郷土料理講習会」が10月19日から3日間、阿蘇清峰高校で行われました。

これは、阿蘇地域に伝わる郷土料理を知り、地元で生産された農産物を消費する地産地消の大切さを学ぶことを目的として行われたもので、平成12年から毎年行われています。

講習会では、2年生の生徒たちが慣れない手つきながらもとうきび飯や呉汁など4品を作り、会員らとともに試食を楽しみました。

ホタルの舞いが見れますように・・・

「ホタルの幼虫放流会」が11月8日に中通小学校近くの小川で行われ、中通小の3・4年生11人が幼虫約500匹を放流しました。

これは、清らかな水に恵まれた中通地区の農村景観を守る意識を子どもたちに浸透させようと、中通ホタルを守る会(岩本弘史会長)が平成13年から毎年行っているものです。

この日、児童たちは幼虫を紙コップに入れ、無事成虫になることを祈りながら一人ずつ放流を行いました。来年の6月には、成虫になったホタルを観賞する予定です。



エコキャラバン隊が阿蘇神社でコンサート

天ぷら油を燃料にトラックで九州を一周し、コンサートをしてバイオマスや地球温暖化を伝えた「ぐるっと九州エコキャラバン」隊員7人が、10月16日、熊本市の九州農政局を出発し終点の阿蘇市へ11月13日到着し、阿蘇神社で最後のコンサートを行いました。隊員は、今回20ヶ所で「柴武」さんによるコンサートを開き、その会場で集めた使用済みの天ぷら油をディーゼル燃料に精製してトラックを走らせ、まだ聞きなれないバイオマスという言葉を広められました。